２０２３年度

木津川上流河川事務所事業概要

令和５年４月

国土交通省　木津川上流河川事務所

目　次

管内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　－２－

河川事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　－３－

予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　－６－

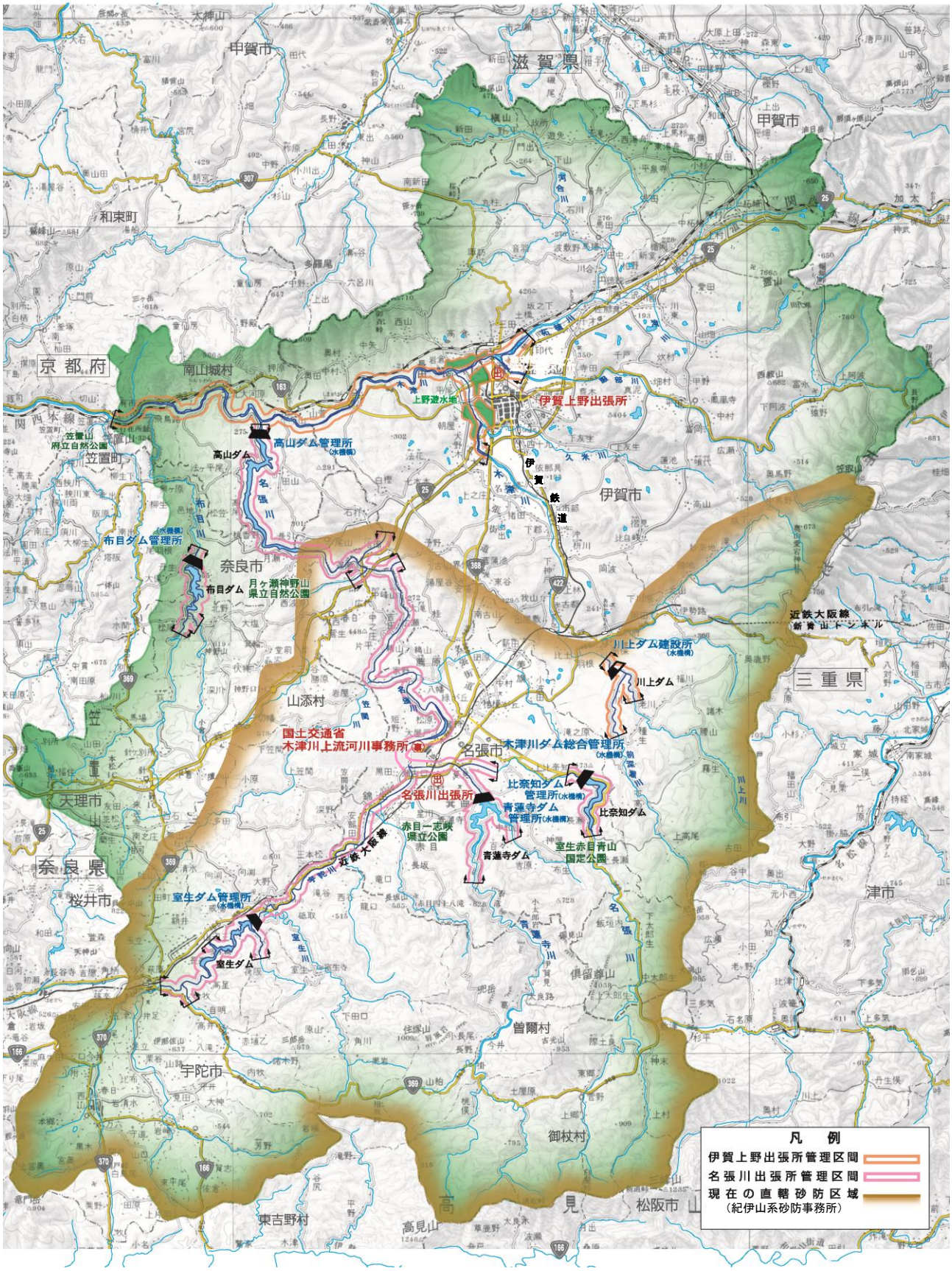
淀川水系流域表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　－８－

既往の出水とその被害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　－９－

樋門一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　－１０－

事務所の組織及び沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　－１２－

管内図


滋賀県
京都府
三重県
奈良県
甲賀市
和束町
南山城村
笠置町
伊賀市
奈良市
山添村
名張市
天理市
桜井市
宇陀市
曽爾村
御杖村
東吉野村
松阪市
津市
高山ダム管理所（水機構）
高山ダム
布目ダム管理所（水機構）
布目ダム
月ヶ瀬神野山県立自然公園
笠置山府立自然公園
上野遊水地
伊賀上野出張所
川上ダム建設所（水機構）
川上ダム
近鉄大阪線新青山トンネル
国土交通省木津川上流河川事務所
木津川ダム総合管理所（水機構）
名張川出張所
比奈知ダム管理所（水機構）
比奈知ダム
青蓮寺ダム管理所（水機構）
青蓮寺ダム
赤目一志峡県立公園
室生赤目青山国定公園
室生ダム管理所（水機構）
室生ダム
凡　例
伊賀上野出張所管理区間
名張川出張所管理区間
現在の直轄砂防区域
（紀伊山系砂防事務所）

河川事業

1）概　　要

木津川は三重県の鈴鹿、布引山脈に源を発し、山間を曲流して上野盆地に出て柘植川、服部川を合流して西に流れる流域面積 1,596 ㎢（笠置地点上流 1,308 ㎢）の河川である。上野盆地の西北端から西に流下する位置に岩倉峡があり、岩倉峡が狭窄箇所のため洪水を堰上げ、流水を阻害して古来から出水毎に上野盆地に湛水被害を発生させていた。最大湛水区域は約 540ha、浸水戸数は約 200 戸であった。なお、この地方は嘉永 7 年 6 月（1854）伊賀大地震により、平野部で約 1.5m 程度の地盤沈下があり、更に湛水被害を大きくしている。

名張川は、木津川左支川で布引山脈に連なる尼ヶ岳、大洞山、高見山等を水源地とし、伊勢湾に流れる櫛田川、和歌山に流れる紀の川流域と境を接しており、名張市で青蓮寺川、宇陀川と合流し、京都府の南山城村で木津川に合流している。

木津川上流域は昭和 42 年 5 月建設省告示 1696 号で直轄河川に編入され現在に至っている。

淀川水系の工事実施基本計画は昭和 46 年 3 月に改訂され、従来の計画高水流量も変更された。その後、流域全体の安全度の向上を図ることが必要であるとの認識に立ち、河川整備の進捗を十分踏まえ、本支川及び上下流間バランス、自然条件や社会条件を考慮し、水系一貫した河川整備を行うため、平成 19 年 8 月に河川整備基本方針を策定し、平成 21 年 3 月 31 日に淀川水系河川整備計画が策定され、令和 3 年 8 月 6 日に淀川水系河川整備計画(変更)が策定されました。これに基づき、木津川と名張川の河川改修と維持管理を実施している。

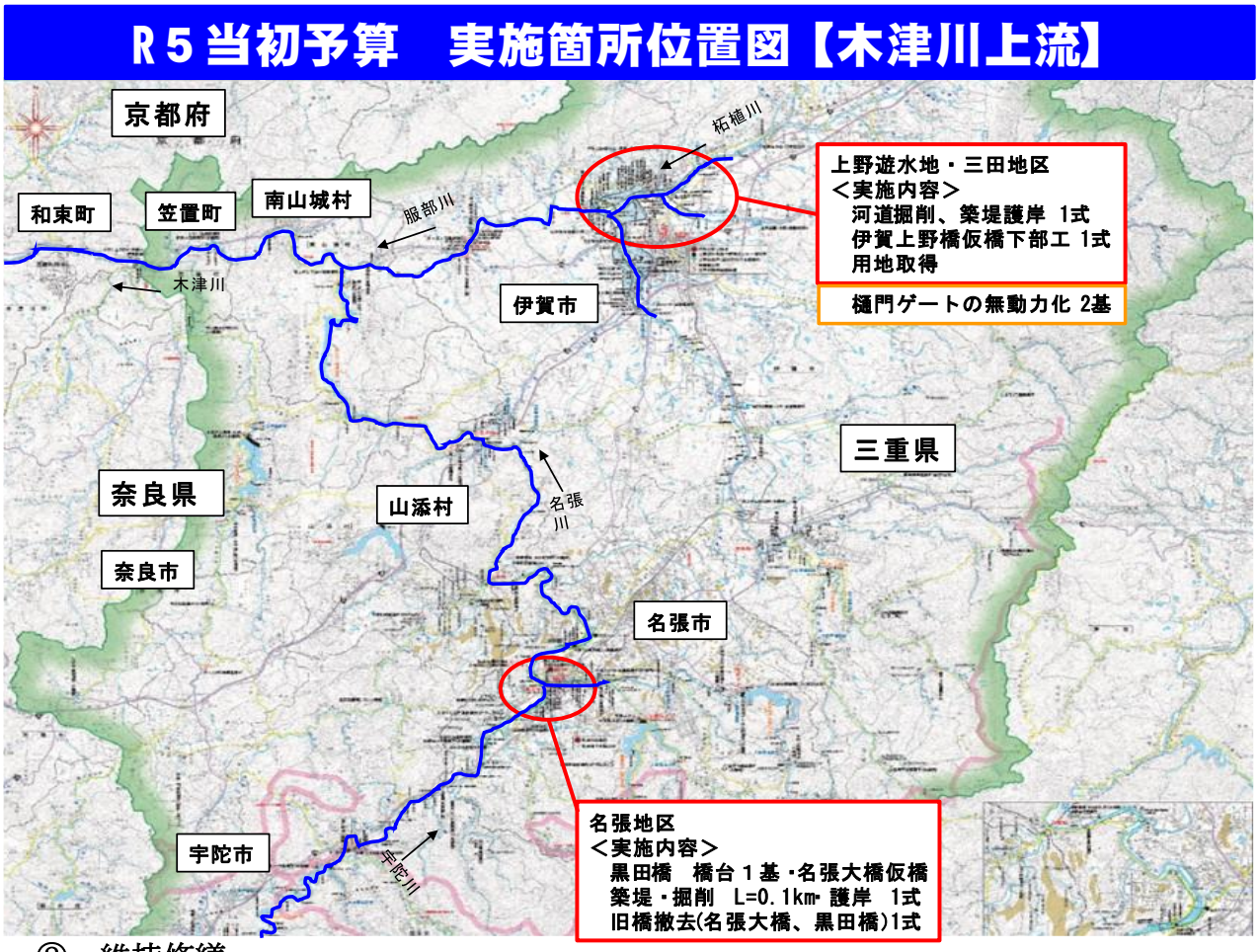
2）2023 年度河川事業等

①　河川改修事業

上野遊水地　　上野遊水地の治水効果を最大限発揮するため、河道掘削を引き続き実施する。

三田地区　　服部川右岸堤防引堤事業及び伊賀上野橋仮橋下部工を実施する。

名張地区　　黒田地区にて、引き続き引堤事業を実施する。また、東町、朝日町、南町にて用地取得を開始する。浸水被害の解消に努めながら、地域と連携して賑わいのある河川空間を創出していく。



②　維持修繕

河川の機能維持のため、直轄管理区間 110.46km にわたる河川巡視を始め、堤防の除草、修繕工事及び直轄管理樋門・樋管、排水門４箇所排水機場１箇所、集中管理センター操作点検修繕等を行う。また、直轄管理樋門において、伊賀上野出張所管内の２樋門の無動力化（フラップゲート化）を実施する。

堤防の除草で発生した刈草については、広く公募をかけて一般の方々に愛称「刈草ロール」として提供し、堆肥等に利用してもらっている。

3）河 川 管 理

当事務所管内における管理区間は、18 河川、管理延長 110.46km（内ダム区間 46.22km）であり、河川区域内工作物（橋梁、樋門、送配電線等）の設置許可、水利使用許可、不法行為の防止及び河川愛護等の業務を行う。

① 管 理 区 間

木津川	上流端	伊賀市大内字川原 2686 番の 1 地先の大内橋下流端	25.0km
	下流端	京都府相楽郡笠置町大字笠置小字小浜の笠置橋下流端	
布目川	上流端	奈良県山辺郡山添村大字峯寺 24 番の 1 地先の押谷橋下流端	5.0km (5.0km)
	下流端	奈良市邑地町字トリイド 12 番の 3 地先の水越橋上流端	
服部川	上流端	（左岸）伊賀市服部町字向中川原 2145 番の 1 地先 （左岸）同市服部町字上川原 1354 番の 1 地先	4.0km
	下流端	木津川への合流点	
柘植川	上流端	（左岸）伊賀市山神字竹ノ下 272 番地先 （右岸）同市同大字字谷尻 404 番地先 } 山神橋下流端	2.2km
	下流端	服部川への合流点	
前深瀬川	上流端	三重県伊賀市種生字安場 2838 番地の 2 地先の安場橋下流端	4.17km (4.17km)
	下流端	（左岸）伊賀市羽根字花山 2077 番の 20 地先 （右岸）同市阿保字西ノ澤 2162 番地の 2 地先	
名張川	上流端	（左岸）名張市大字下比奈知字松尾 411 番地先 （右岸）同市大字下比奈知下垣内 1186 番地先 } 中川原井堰下流端	32.0km (13.3km)
	下流端	木津川への合流点	
名張川	上流端	名張市長瀬字横谷 1733 番の 1 地先の市道橋下流端	5.3km (5.3km)
	下流端	（左岸）名張市上比奈知字廣出 1751 番地先 （右岸）同市上比奈知字長サ 959 番 2 地先	
宇陀川	上流端	（左岸）奈良県宇陀市榛原桧牧 2212 番地の 1 先 （右岸）同市桧牧 138 番地の 1 先	18.92km (5.98km)
	下流端	名張川への合流点	
青蓮寺川	上流端	（左岸）名張市大字青蓮寺字青蓮寺山 2850 番地先 （右岸）同市大字中知山字馬瀬 448 番地先 } 河鹿橋上流端	4.9km (3.5km)
	下流端	名張川への合流点	
その他支川		10 河川	8.97km (8.97km)
計		18 河川	110.46km (46.22km

伊賀上野出張所管内　37.87km
名 張 川 出 張 所 管 内　72.59km

予算

①　事務所事業概要

（項）	（目）	河川名　等	事業費（千円）				前年度比（当初予算）
			年度	計			
河川整備事業費	河川改修費	木津川上流	R４当初	1,696,600	大規模	140,625	
					一般	1,555,975	
			R４補正	1,260,000	大規模	740,000	
					一般	520,000	
			R５当初	1,724,000	大規模	53,200	1.02
					一般	1,670,800	
	河川維持修繕費 （ ）書は内建設機械	木津川上流	R４当初	710,645 (1,650)			
			R４補正	304,670			
			R５当初	751,790 (1,650)			1.06
	河川工作物関連応急対策事業費	木津川上流	R４当初	232,000			
			R４補正	141,000			
			R５当初	0			0.00
都市水環境整備事業費	総合水系環境整備事業費	名張かわまちづくり	R４当初	2,000			
			R４補正	0			
			R５当初	10,000			5.00
河川等災害復旧事業費	河川等災害復旧費	宇陀川	R４当初	0			
			R５当初	0			
合　計			R４当初	2,641,245			
			R４補正	1,705,670			
			R５当初	2,485,790			0.94

② 年度別予算額

（単位：百万円）

年度	河川改修事業		砂防事業		摘要
	当初	最終	当初	最終	
S 30			26	40.4	
31			28	21.2	
32			32	24.9	
33			34	33	
34			36	36	伊勢湾台風（S.34.9.26）
35			48	47.5	
36			47	47.8	前線豪雨（S36.10.28）
37			47	46.8	
38			55	54.5	
39			69	62	
40			87	86.6	台風24号（S40.9.17）
41			98	97.7	
42	50	59.3	110	109.8	河川改修に着手
43	75	75.2	116	116	
44	160	160.7	132	132	木津川上流工事事務所に改名
45	370	364.8	150	150.6	淀川水系工事実施基本計画施行（S46.3.26）
46	670	631.7	180	181	
47	1,000	924.7	212.4	212.4	
48	1,050	860	211	216.2	
49	950	977	208	219.5	
50	860	742	198	199	
51	870	701.4	244.6	244.6	
52	800	802	300	326	
53	880	1,158	419	468	
54	1,020	1,020	534	534	
55	1,020	1,025	534	534	
56	1,140	1,145	528	530	
57	1,140	1,138	538	538	台風10号（S57.8.1）
58	1,140	1,142	536	536	
59	1,120	1,121	514	514.4	
60	1,120	1,211	546	546.5	
61	1,130	1,302	546	599.3	
62	1,232	1,807	582	722	
63	1,850	1,853	695	696.6	
H 1	1,870	1,870	695	695	
2	1,850	1,857	699	702.2	台風19号（H2.9.20）
3	1,800	1,801	688.9	689.8	
4	1,800	2,256	719	819	
5	2,249	2,554	751	960	
6	2,148	2,148	762	862	台風26号（H6.9.29）
7	2,140	3,051	762.9	865.9	
8	2,249	2,539	524	599	
9	2,521	2,521	524	524	台風9号（H9.7.26）
10	2,184	4,629	419	822	
11	2,207	3,768	430	738	
12	2,669	3,693	437	816	
13	2,349	3,155	447	617	
14	2,164	3,619	398	1,087	
15	1,585	1,585	409	400	木津川上流河川事務所に改称
16	2,120	2,120	405	605	
17	1,245	1,540	358	358	
18	926	1,156	360	420	
19	942	1,911	380	510	淀川水系河川整備基本方針策定（H19.8.16）
20	1,149	1,804.6	390	469	淀川水系河川整備計画策定（H21.3.31）
21	1,831	3,352	309	303	台風18号（H21.10.8）
22	2,212	2,212	277	277	
23	1,952	1,952	277	277	台風12号（H23.9.3）
24	1,259	1,699	267	267	台風17号（H24.9.30）
25	1,360	1,670	261	262	台風18号（H25.9.16）
26	886	886	341	341	
27	750	893	353	353	
28	593	793	361	－	※砂防事業はH28まで
29	703	1,303	－	－	台風21号（H29.10.23）
30	750	1,598	－	－	
R1	2,944	4,629	－	－	
R2	2,635	5,785	－	－	
R3	1,724	2,985	－	－	淀川水系河川整備計画(変更）策定（R3.8.6）
R4	1,964	3,224	－	－	
R5	1,724		－	－	

淀川水系流域表

１）水系流域面積

	流域面積 (㎢)	流域比率 (%)
琵琶湖	3,848	46.7
宇治川	506	6.1
木津川	1,596	19.4
桂川	1,100	13.4
淀川下流	807	13.4
猪名川	383	4.6
計	8,240	100

２）本事務所関係流域（笠置大橋上流）

○流域面積

	流域面積 (㎢)	面積比率 (%)	山・平地比率（%）	
			山地	平地
木津川	693	53	86	14
名張川	615	47	96	4
計	1,308	100	91	9

○流路延長（幹川）

河　川　名		内 訳	(km)	
			1)	2)
木津川	133km （笠置大橋 下流含む）	木津川	37	52
		服部川	0	27
		柘植川	0	17
名張川	114km	名張川	0	53
		宇陀川	0	33
		青蓮寺川	0	28
合　計	247km			

１）笠置大橋下流　　２）笠置大橋上流

既往の出水とその被害

上野地区の戦後の主要出水を示す。

年 月 日	2日雨量	湛 水 面 積	浸 水 戸 数	被 害 額	湛 水 量	備 考
S28.9.25	296 mm	540 ha	200 戸	2,851百万円	1,610 万m^3	台風13号
S34.9.26	311 mm	535 ha	195 戸	398百万円	1,550 万m^3	伊勢湾台風
S36.10.28	337 mm	510 ha	140 戸	267百万円	1,270 万m^3	前線豪雨
S40.9.17	211 mm	505 ha	35 戸	388百万円	1,070 万m^3	台風24号
S57.8.1	318 mm	505 ha	36 戸	549百万円	1,070 万m^3	台風10号
H2.9.19	202 mm	—	—	—	—	台風19号
H6.9.29	205 mm	—	—	—	—	台風26号
H24.9.30	183 mm	(三田地区) 約11.5 ha	(三田地区) ｱﾊﾟｰﾄ 2 棟	—	—	台風17号
H25.9.16	373 mm	約20 ha	53 戸	—	(三田地区) 35 万m^3	台風18号
		約235 ha	0 戸		(遊水地) 580 万m^3	
H26.8.9	286 mm	(三田地区) 5 ha	0 戸	—	不明	台風11号
H29.10.23	292 mm	約240ha	5 戸 ※内水	—	(遊水地) 約600万m^3	台風21号

※雨量は島ヶ原上流域

名張地区の戦後の主要出水を示す。

年 月 日	2日雨量	湛 水 面 積	浸 水 戸 数	被 害 額	備 考
S28.9.25	279 mm	—	967 戸	不 明	台風13号
S34.9.26	368 mm	1,540 ha	2,284 戸	1,023百万円	伊勢湾台風
S36.10.28	308 mm	128 ha	284 戸	121百万円	前線豪雨
S40.9.17	242 mm	557 ha	1,503 戸	254百万円	台風24号
S57.8.1	360 mm	110 ha	205 戸	—	台風10号
H2.9.19	230 mm	—	—	—	台風19号
H6.9.29	249 mm	—	—	—	台風26号
H29.10.23	366 mm	−	17 戸	—	台風21号

※雨量は家野上流域（H29は名張上流域）

樋門一覧表

（伊賀上野出張所管内）

河川名 又は遊水地名	施　設　名	位　　置	種別	設置年度	施　設　諸　元 径間（m）× 扉高（m）	門数	ゲート形式	開閉装置形式	操　作 する者	遠隔操作 対応可否
木津川	島ヶ原東町陸閘	木津川右岸　51.4k+100m	陸閘	H9	1.53 × 1.0	1	横引	手動	伊賀市	×
	島ヶ原陸閘	木津川右岸　51.6k+170m	陸閘	S56	3.3 × 1.13	1	スイング	手動	伊賀市	×
	島ヶ原排水樋門	木津川右岸　51.8k+15m	樋門	S57	1.5 × 2.000	1	スライド	ラック	伊賀市	×
	川南陸閘	木津川左岸　51.8k	陸閘	S52	3.14 × 1.125	1	スイング	手動	伊賀市	×
	川南第2排水樋門	木津川左岸　52.0k-6m	樋門	H28	1.25 × 1.4	1	フラップ	自然開閉	－	×
	川南第1排水樋管	木津川左岸　52.0k+161.8m	樋門	S63	0.6 × 0.7	1	フラップ	自然開閉	－	×
	川南第3排水樋門	木津川左岸　52.2k+60.0m	樋門	H27	1.25 × 1.4	1	フラップ	自然開閉	－	×
	木根排水樋門	木津川左岸　52.4k+75m	樋門	H17	2.1 × 2.235	1	フラップ	自然開閉 （ウィンチ付）	－	×
	岩倉排水樋門	木津川右岸　57.4k+80m	樋門	S46	1.6 × 1.6	1	ローラー	ラック	伊賀市	●
	出城排水樋門	木津川右岸　57.6k+6.8m	樋門	H22	3.0 × 2.5	1	ローラー	ラック	直営	●
	平野川排水樋門	木津川左岸　58.0k+15m	樋門	H26	3.5 × 3.3	2	ローラー	ラック	伊賀市	●
	市場排水樋門	木津川左岸　58.8k+66.0m	樋門	H17	1.8 × 1.8	1	スライド	ﾁｪｰﾝﾗｯｸ	伊賀市	●
	長田排水門	木津川左岸　59.4k+50.0m	排水門	H20	8.0 × 7.81	1	ローラー	ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	直営	●
	木興排水門	木津川右岸　59.4k	排水門	H22	16.0 × 7.75	1	ローラー	ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	直営	●
	朝屋排水樋門	木津川左岸　60.2k	樋門	S45	2.75 × 2.6	1	ローラー	ラック	伊賀市	●
	木興排水樋門	木津川右岸　60.4k+40m	樋門	S46	1.5 × 1.75	1	ローラー	ラック	伊賀市	●
	八幡排水樋門	木津川右岸　60.6k+40m	樋門	S47	2.5 × 2.75	1	ローラー	ラック	伊賀市	●
	清水排水樋門	木津川左岸　60.8k-86.5m	樋門	S56	3.5 × 2.3	1	ローラー	ラック	伊賀市	●
	岩根川排水樋門	木津川左岸　61.8k-18m	樋門	H26	5 × 3.7	3	ローラー	ラック	伊賀市	●
	往古川排水樋門	木津川右岸　59k+150m	樋門	H17	4.3 × 2.7	2	ローラー	ラック	伊賀市	●
服部川	小田排水門	木津川左岸　58.2k+158m	排水門	H22	16.0 × 9.91	1	ローラー	ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	直営	●
	新居排水門	木津川右岸　57.8k+101.2m	排水門	H22	12.0 × 8.40	1	ローラー	ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	直営	●
	大坪排水樋門	服部川右岸　0.6k+183.5m	樋門	S47	2.6 × 2.85	1	ローラー	ラック	伊賀市	●
	野間川排水樋門	服部川右岸　1.4k+140m	樋門	H26	2.5 × 2.075	1	ローラー	ラック	伊賀市	×
	浅子川排水樋門	服部川右岸　1.8k-90m	樋門	H21	2 × 1.55	2	ローラー	ラック	伊賀市	×
	三田排水樋門	服部川右岸　2.0k+28m	樋門	H21	1.5 × 1.5	1	スライド	ラック	伊賀市	×
柘植川	大岩川排水樋門	柘植川左岸　1.0k+61.9m	樋門	H1	①2.5 × ①1.5 ②3.65 ②2.7	2	ローラー	ラック	伊賀市	×
	柘植川左岸第2樋門	柘植川左岸　0.6k	樋門	H26	2.7 × 2.1	2	ローラー	ラック	―	×
新居遊水地	東高倉第9排水樋門	周囲堤	樋門	S63	1.5 × 1.5	1	スライド	ラック	伊賀市	●
	東高倉第10排水樋門	周囲堤	樋門	S63	1.25 × 1.25	1	スライド	ラック	伊賀市	●
	東高倉第11排水樋門	周囲堤	樋門	S63	1 × 1	1	スライド	ラック	伊賀市	●
	東高倉第12排水樋門	周囲堤	樋門	S63	2 × 1.5	1	スライド	ラック	伊賀市	●
	東高倉第13排水樋門	周囲堤	樋門	S63	1.25 × 1.325	1	スライド	ラック	伊賀市	●
	伊賀線第1陸閘	周囲堤	陸閘	R3	6.5 × 0.616	1	横引	手動	伊賀市	×
小田遊水地	小田排水樋門	周囲堤	樋門	S49	3 × 2.5	1	ローラー	ラック	伊賀市	×
	小田第1排水樋門	周囲堤	樋門	H4	2.5 × 1.5	1	ローラー	ラック	伊賀市	●
	小田川樋門	周囲堤	樋門	H3	2.55 × 1.8	1	スライド	ラック	直営	●
	小田陸閘	周囲堤	陸閘	H3	4.5 × 4	1	ローラー	ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	伊賀市	●
	小田制水ゲート	周囲堤	樋門	H3	4.65 × 2.8	1	ローラー	ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	直営	●
（服部川）	小田新田排水樋門	服部川左岸　1.0k+140m	樋門	H7	3 × 3	2	ローラー	ラック	委嘱	●
〃	小田排水機場吐出樋門	服部川左岸　1.4k	排水機場	H8	排水ポンプ4m3/s × 2基 2.0 2.1	1	ローラー	ラック	委嘱	●
長田遊水地	朝屋第1排水樋門	周囲堤	樋門	S63	1.7 × 1.3	1	スライド	ラック	伊賀市	●
	朝屋第2排水樋門	周囲堤	樋門	S63	1.9 × 1.4	1	スライド	ラック	伊賀市	●
	朝屋第3排水樋門	周囲堤	樋門	S63	2.3 × 1.5	1	スライド	ラック	伊賀市	●
木興遊水地	木興第1陸閘	周囲堤	陸閘	H15	4 × 1.752	1(15)	角落	手動	維持業者	×
	木興第2陸閘	周囲堤	陸閘	H15	7 × 1.283	1(20)	角落	手動	維持業者	×

1ページ

（名張川出張所管内）

河川名 又は遊水地名	施　設　名	位　　置	種別	設置年度	施　設　諸　元				操　作 する者	遠隔操作 対応可否
					径間 (m)　×　扉高 (m)	門数	ゲート形式	開閉装置形式		
名張川	留い川排水樋門	名張川左岸　28.6k+10.0m	樋門	R2	2.4×2.4	2	フラップ	自動開閉	－	×
	瀬古口第1排水樋門	名張川左岸　29.4k-20.5m	樋門	S60	2.5×2.5	1	ローラー	ラック	名張市	×
	瀬古口第2排水樋門	名張川左岸　29.6k-0.6m	樋門	R2	1.75×1.85	1	フラップ	自動開閉	－	×
	瀬古口第1排水樋管	名張川左岸　29.6k+148.5m	樋門	S60	0.7×0.8	1	フラップ	自動開閉	－	×
	瀬古口第3排水樋門	名張川左岸　29.8k+56m	樋門	R2	1.25×1.35	1	フラップ	自動開閉	－	×
	瀬古口左岸第1陸閘	名張川左岸29.2k+182.3m	陸閘		1.4×0.85	1(2)	角落	手動	維持業者	×
	瀬古口左岸第3陸閘	名張川左岸29.4k+195.5m	陸閘		1.4×0.55	1(2)	角落	手動	維持業者	×
	瀬古口左岸第4陸閘	名張川左岸29.6k+176.5m	陸閘		1.4×0.8	1(2)	角落	手動	維持業者	×
	瀬古口左岸第5陸閘	名張川左岸29.8k+46m	陸閘	H25	4×1.13	1	スイング	手動	維持業者	×
	瀬古口左岸第7陸閘	名張川左岸29.8k+74.9m	陸閘		1.04×0.95	1(3)	角落	手動	維持業者	×
	瀬古口左岸第8陸閘	名張川左岸29.8k+185.5m	陸閘		2.1×1	1(6)	角落	手動	維持業者	×
	瀬古口左岸第9陸閘	名張川左岸30k+92m	陸閘		3.5×0.99	1(6)	角落	手動	維持業者	×
	夏見第1排水樋門	名張川左岸　30.2k+138.1m	陸閘	S61	1.5×1.835	1	フラップ	自然開閉 (ｳｨﾝﾁ付)	－	×
	夏見第2排水樋門	名張川左岸　30.8k	樋門	S61	1.5×1.6	1	フラップ	自然開閉 (ｳｨﾝﾁ付)	－	×
	夏見左岸第10ａ陸閘	名張川左岸30.4k+100.00m	陸閘		1×0.9	1(2)	角落	手動	維持業者	×
	夏見左岸第11陸閘	名張川左岸30.6k+147.1m	陸閘		3×0.75	1(4)	角落	手動	維持業者	×
	夏見左岸第12陸閘	名張川左岸30.8k+3.8m	陸閘		1.4×0.8	1(2)	角落	手動	維持業者	×
	新町右岸第1陸閘	名張川右岸29.2k+195.7m	陸閘		2.4×0.85	1(4)	角落	手動	維持業者	×
	新町右岸第2陸閘	名張川右岸29.4k+82.3m	陸閘		1.6×0.8	1(2)	角落	手動	維持業者	×
	新町右岸第3陸閘	名張川右岸29.6k+5.0m	陸閘		2.4×0.8	1(4)	角落	手動	維持業者	×
	鍛冶町右岸第4陸閘	名張川右岸29.8k+64.5m	陸閘		2.4×1.1	1(4)	角落	手動	維持業者	×
	鍛冶町右岸第5陸閘	名張川右岸29.8k+141.6m	陸閘		2.3×1.1	1(4)	角落	手動	維持業者	×
	鍛冶町右岸第6陸閘	名張川右岸29.8k+146.3m	陸閘		2.4×1.07	1(4)	角落	手動	維持業者	×
	鍛冶町右岸第7陸閘	名張川右岸29.8k+196.9m	陸閘		2.4×1.03	1(4)	角落	手動	維持業者	×
	鍛冶町右岸第8陸閘	名張川右岸30.0k+64.3m	陸閘		2.4×1	1(4)	角落	手動	維持業者	×
宇陀川	長瀬陸閘	宇陀川左岸　6.7k	陸閘	H10	2×1.99	1	スイング	手動	委嘱	×

事務所の組織及び沿革

①　事務所機構

（令和5年4月1日現在）

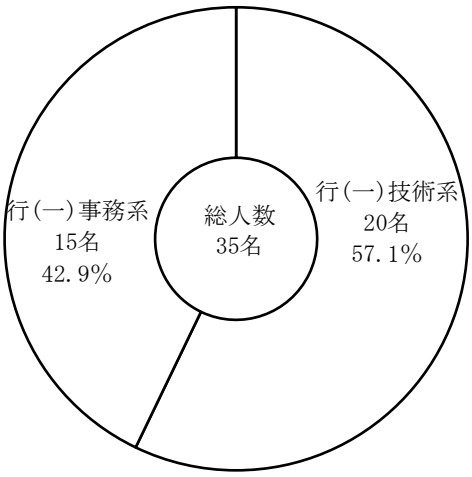
- 事務所長
- 副所長（事）
- 副所長（技）
- 用地対策官
- 建設専門官
- 建設専門官
- 上席専門職
- 主任指導官
- 指　導　官

行（一）事務官１５名

行（一）技　官２０名

計３５名

- 総　務　課
  - 総　務　係
  - 経　理　係
- 用　地　課
  - 用地第一係
  - 用地第二係
- 工　務　課
  - 専　門　官
  - 専　門　職
  - 工　務　係
  - 設　計　係
- 流域治水課
  - 専　門　職
  - 流域調整係
  - 流域治水係
  - 水防企画係
- 管　理　課
  - 専　門　職
  - 管　理　係
  - 維　持　係
- 伊賀上野出張所――管理第一係・管理第二係
- 名張川出張所――管理第一係・管理第二係



②　木津川上流河川事務所沿革

当事務所は木津川上流域の砂防事業を実施することを目的として開設され、昭和 44 年 3 月まで砂防事務所としてその使命を果たしてきた。この間、昭和 39 年に河川法が改正され、淀川水系は一級河川水系として指定、同 42 年 5 月に木津川上流部の指定区間外区間（直轄区間）が、淀川工事事務所の管轄となった。

その後、同事務所の管理範囲が広範囲にわたるため、業務能率等を勘案し木津川上流部を同事務所から分離して同 44 年 4 月以降当事務所で管理することになり、事務所名を木津川上流工事事務所と改め、河川と砂防を担当することになった。

平成 15 年 4 月に木津川上流河川事務所と改称した。

平成 29 年 4 月より砂防事業を紀伊山系砂防事務所に移管した。

事務所沿革

年　月　日	事務所名（工営所・工場・事務所）の沿革及び所在地		
	事　務　所　名	所 在 地	備　　考
明治 11 年	島ヶ原砂防工営所・棚倉砂防工営所	島ヶ原村・棚倉村	
〃　21 年	伊賀砂防工営所	美濃波田村	明治 23 年　依那古村 明治 24 年　島ヶ原村
〃　45 年	伊賀砂防工場	玉滝村	棚倉砂防工営所が棚倉砂防工場と改称
大正 11 年 4 月 16 日	豊原砂防工場	豊原村	
昭和 5 年	玉滝砂防工場	玉滝村	
〃　6 年 4 月 1 日	名張砂防工場	蔵持村	
〃　7 年 9 月 1 日	河合砂防工場・加茂砂防工場	河合村・加茂町	昭和10年3月31日 加茂砂防工場廃止 昭和12年3月31日 河合砂防工場廃止 それぞれ名張砂防工場へ引継
〃　14 年	名張砂防工場が 木津川砂防工場と改称	蔵持村	
〃　23 年	木津川砂防工場が 木津川砂防工事事務所と改称	〃	
〃　33 年 4 月 16 日	木津川砂防工事事務所	名張市丸の内へ移転	
〃　44 年 4 月 1 日	木津川上流工事事務所と改称	丸之内	庶務課・工務第一課・第二課・3出張所
〃　45 年 12 月	木津川上流工事事務所	名張市木屋町へ移転	※組織の設置 昭和 46 年 4 月　用地官 昭和 49 年 4 月　用地課 昭和 51 年 4 月　調査課 昭和 53 年 4 月　副所長（事） 昭和 55 年 4 月　管理課 昭和 56 年 4 月　副所長（技）
〃　59 年 11 月	〃	木屋町	事務所新庁舎完成
平成元年 5 月	〃	〃	※組織の設置 平成元年 5 月　補償調整課
平成 17 年 3 月	木津川上流河川事務所	〃	※組織の廃止 平成 17 年 3 月　補償調整課

年　月　日	事務所名（工営所・工場・事務所）の沿革及び所在地		
	事　務　所　名	所 在 地	備　　考
平成20年3月	〃	〃	※組織の廃止 平成20年3月　工務第一課 平成20年3月　工務第二課
平成20年4月	〃	〃	※組織の設置 平成20年4月　工務課 平成20年4月　品質確保課
平成25年5月	木津川上流河川事務所	木屋町	※組織の廃止 平成25年5月　品質確保課
平成28年3月	名張砂防出張所	木屋町	名張市蔵持町から木屋町へ移転
平成29年3月	木津川上流河川事務所	木屋町	※組織の廃止 平成29年3月　用地課 平成29年3月　名張砂防出張所
	砂防事業を紀伊山地砂防事務所に移管		
平成31年4月	木津川上流河川事務所	木屋町	※組織の設置 平成31年4月　用地対策官
令和2年4月	木津川上流河川事務所	木屋町	※組織の設置 令和2年4月　用地課設置
令和5年4月	木津川上流河川事務所	木屋町	※組織の廃止 令和5年4月　調査課廃止 ※組織の設置 令和5年4月　流域治水課設置

【第1版】

2023.4.1発行